

# 国立研究開発法人 国立循環器病研究センター

国立研究開発法人  
国立循環器病研究センター

実施中の臨床研究

職員募集

調達情報

交通案内

サイトマップ

センター

病院

研究所

OIC

患者の皆様へ 国循について 医療人の育成 循環器病の研究推進 広報活動 ご寄付のお願い 医療関係者の皆様へ



最先端の、その先へ。  
Taking clinical science  
beyond the cutting edge.

文字サイズ 標準 大きく  
背景色 白 黒  
日本語 English  
Google 検索

## 理念と基本方針

私たちは、国民の健康と幸福のため、高度専門医療研究センターとして循環器疾患の究明と制圧に挑みます。

詳細を見る >

『当センターは「病院」「研究所」「研究開発基盤センター」の3部門からなり、これら3部門を一体として運営していることが大きな特徴です。病院は、「心臓血管部門」と「脳血管部門」が併設され、連携して最先端の医療を提供している世界的にも稀有な施設です。2019年4月に設立された「オープンイノベーションセンター」は、臨床研究と疫学調査の推進、知的資産の活用など複合領域の研究を推進しています。』

母体と胎児、新生児の循環器疾患に  
専門的に取り組む

「循環器病周産期センター」

産婦人科医、小児循環器内科医、麻酔科医、新生児科医、小児心臓外科医、小児集中治療科医、助産師、看護師、臨床心理士、薬剤師などが、診療科の垣根を越えて一つの専門家チームとなります。



新生児科医にとって、すべての新生児疾患に対する初期対応、診断および治療は、身につけるべきスキルです。その中でも、先天性心疾患および新生児期の循環管理については、系統的に学ぶ機会が少ない。当科では、新生児医療全般を行いながら、先天性心疾患の胎児期から出生時の適応、新生児期、術前・術後の診断・管理を経験し、その後の乳児期～小児期～成人に至るまでの経過を学ぶことができます。また、遷延性肺高血圧症、動脈管開存症、心筋炎等、あらゆる循環管理に対する診断および最先端治療等、専門的臨床技術を習得するとともに、臨床研究を行う事ができま、教育体制も充実しています。

一緒に働いてくれる新生児科医、新生児科レジデントを随時募集しています。

連絡先：

小児循環器内科部長 黒崎健一 kurosak@ncvc.go.jp / 新生児科医長 白石淳 shiraishi.jun@ncvc.go.jp